



花巣蜂

は ち す は な

令和8年9月15日 特別号
新潟市立赤塚中学校

全校生徒158名 男子73名 女子85名

TEL 025-239-2029 FAX 025-239-3313

E-mail j703akatsuka@city-niigata.ed.jp

自分と向き合い、仲間を信じ、高め合った風輝祭!!

9月11日(金)、早朝からの降雨によりグラウンドコンディションが思わしくなく、開会を1時間遅らせ、開会式と競技の一部を体育館で実施する形とはなりましたが、第31回風輝祭が実施されました。

今年度は、赤軍『緋炎麒麟』(ひえんきりん)と青軍『イリエワニブルー』の2軍に分かれ、『高まる絆、強敵と仲間』のスローガンのもと、団長の〇〇〇〇さん(赤)・〇〇〇〇さん(青)チームリーダーの〇〇 〇さん(赤)・〇〇〇〇さん(青)、副団長の〇〇〇〇さん(赤)・〇〇 〇さん(青)を中心に、競技の部と応援の部の優勝を目指し、力の限りを発揮しました。

保護者やご家族、地域の皆さまには、ご多用のところにも関わらず多数ご来場いただき、生徒たちが躍動する姿、汗と涙の結晶ともいえる努力の成果をご覧いただきましたことに、心より感謝申し上げます。



風輝祭スローガン



両軍団長による選手宣誓



青軍パフォーマンス



赤軍パフォーマンス



生徒会長のあいさつ



徒競走



3学年種目

令和8年度「教育ビジョン評価」の結果



7月に実施しました学校評価に関わるアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今回は、「教育ビジョン評価」の結果についてお知らせします。なお「評価」については、**達成基準を満たし**かつ**前年度を上回った場合をA**、**達成基準を満たした場合をB**と評価しております。

重点1 めあてをもって最後までやりぬく生徒

【方策・手立て】

- ・「クラス会議」や「キャリア・ノート」を通じて、生徒による「振り返り」を繰り返し行う。
- ・《向上を目指す3つの力》を伸ばす仕掛けとして、事前・中間・事後の自己評価を充実する。
- ・客観的な自己認識ができるよう、具体的な「行動指標」を活用した言語化の取組を行う。

【中間評価】

評価対象項目	達成基準	学期	達成状況	評価
ア あきらめず、ねばり強く学習や生活に取り組むことができる (生徒アンケート：肯定的評価)	85%以上	前期	92.6%	A
		前年度	87.1%	
イ 生徒に、やる気や向上心、自制心や忍耐力が育っている (教職員アンケート：肯定的評価)	85%以上	前期	91.2%	A
		前年度	90.7%	
ウ 子どもと進路や将来の夢についてよく話している (保護者アンケート：肯定的評価)	80%以上	前期	81.5%	A
		前年度	76.3%	

【成果と課題、後期への展望】

すべての項目で、前年度に比して達成状況が向上しました。昨年度に引き続き、「クラス会議」や「キャリア・ノート」を通じた「振り返り」を繰り返し行っています。特に、「キャリア・ノート」に目標や反省をまとめる前に、《向上を目指す3つの力》に関する自己評価を行い、より客観的に自己を見つめることができるように取り組みました。さらに、生徒が客観的な自己認識を行い、どの教師も共通に生徒の行動を見取ることができるように「行動指標」を作成しました。後期に向けて、「行動指標」を活用した自己評価ができるよう全校での共有を図ります。また、生徒の自己実現に向けて、引き続き進路や将来の夢について、ご家庭でお話をさせていただきますようお願いします。

重点2 他を思いやり 励まし合って 互いに向上しようとする生徒

【方策・手立て】

- ・“傾聴”を核として、誰もが安心して学習・生活できる学級づくり・集団づくりに努める。
- ・生徒全員でクラスの問題を話し合い、解決策を考え、所属感・信頼感・貢献感を育てる。
- ・ポジティブ心理学を応用し、「3つの感謝」を毎日の日誌に書く活動に継続して取り組む。

【中間評価】

評価対象項目	達成基準	学期	達成状況	評価
ア 友達と力を合わせて学習したり、活動したりしている (生徒アンケート：肯定的評価)	90%以上	前期	95.3%	A
		前年度	94.3%	
イ 生徒に、協調性や共感性、コミュニケーション力が育っている (教職員アンケート：肯定的評価)	90%以上	前期	100%	A
		前年度	93.8%	
ウ 子どもに思いやりの心や仲間を大切にすることが育っている (保護者アンケート：肯定的評価)	90%以上	前期	95.6%	B
		前年度	96.7%	

【成果と課題、後期への展望】

評価対象項目ウで、肯定的評価の割合が前年度に比して減少してしまいましたが、生徒と教職員の評価は向上しました。年度初めに、“傾聴”（注目：相手に目を向ける 集中：聴くことに集中 肯定：否定しないで聴く）についてロールプレイを用いて考える取組を実施し、学校のあらゆる活動の基盤とすることが定着しています。また、「クラス会議」でクラスの問題や生徒から寄せられた悩みを生徒全員で話し合い、解決策を考えたり、提案したりして、実際の活動に繋げていくことも計画的に行うことができました。今後もこれらの活動を継続して、さらに、誰もが安心して学習・生活できる学級づくり・集団づくりに努めてまいります。また、2・3年生は、「3つの感謝」を毎日の日誌（ライフ）に書き、学年・学級だよりでご家庭と共有する活動を継続していますが、1年生は、今後「2つのメガネ」の学習を行ったのち、「3つの感謝」を毎日の日誌に書く活動に繋がっていきたいと考えています。そして、保護者の皆様に学校の取組の様子を継続的に伝え、通じて、ご家庭と協力しながら、生徒の思いやりの心や仲間を大切にする心を育てていきたいと考えています。ご家庭でも、折に触れて、話題に取り上げていただけると幸いです。

重点3 すべての生徒が3年間を楽しく過ごせる学校

【手立て】

- ・ 目指す子どもの姿を具体的な行動指標へ落とし込む保小中の取組を地域と連携して取り組む。
- ・ 体験から経験、経験から学びへと向かう「AARサイクル」により、振り返りの質を高める。
- ・ 学年通信・学級通信を適時的フィードバックのツールとして活用し、保護者とも共有する。

【中間評価】

評価対象項目	達成基準	学期	達成状況	評価
ア 学校生活は楽しい (生徒アンケート：肯定的評価)	90% 以上	前期	92.6%	A
		前年度	90.8%	
イ 生徒は、楽しく学校生活を送っている (教職員アンケート：肯定的評価)	90% 以上	前期	100%	A
		前年度	100%	
ウ 子どもの学校生活は楽しく充実している (保護者アンケート：肯定的評価)	90% 以上	前期	94.5%	B
		前年度	97.8%	

【成果と課題、後期への展望】

評価対象項目ウで、肯定的評価の割合が前年度に比して減少してしまいましたが、生徒と教職員の評価は向上しました。今年度も、赤塚中学校区の目指す子どもの姿を実現するため、保小中連携と地域連携に取り組んでおり、保小中の教職員、学校運営協議会委員、保護者代表等が、「非認知能力の観点からのいじめ対策」をテーマに研修会を行いました。その際、いじめの未然防止と睡眠時間の確保に向け、学校・家庭・地域でできることの話し合いも行いました。後期に向け、これらの研修の成果を生かすとともに、11月6日に保小中の教職員、学校運営協議会委員、保護者代表等に対して授業を公開し、取組の成果を生徒の学ぶ姿から明らかにしていきたいと考えています。さらに、学年・学級だよりを活用し、取組の成果を保護者の皆さまとも共有していきたいと思います。

生徒のみなさん、保護者の皆さまからいただいた貴重なご回答と教職員の自己評価の結果をもとに、3つの重点項目について【成果と課題、後期への展望】に示したとおり、今後の教育活動の工夫と改善を図ってまいります。なお、保護者アンケートの結果報告については、次号（学校だより第6号）に掲載します。よろしくお願いいたします。



1 学年種目



2 学年種目



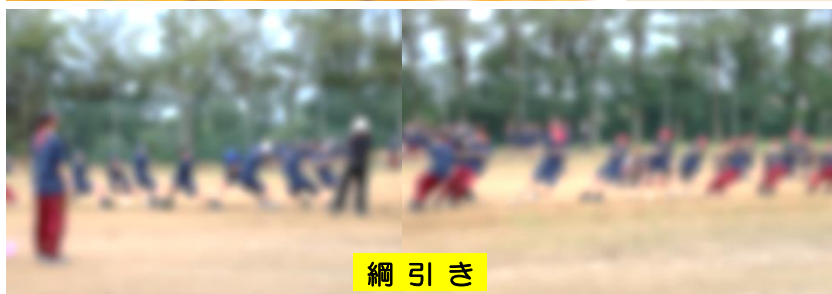
玉入れ



男子リレー



女子リレー



綱引き



表彰式



3 年生 感動をありがとう

3 年生のリーダーから ～閉会式の振り返りより～

赤軍『緋炎麒麟』（ひえんきりん）

〇〇 〇さん（チームリーダー）

応援では、味方も相手も関係なく一緒に楽しくダンスし、競技の時も全校でハイタッチするなど、みんなで風輝祭を作れたと思います。すごく思い出に残りました。みんなとお揃いの思い出を作ることができて嬉しかったです。

〇〇〇〇さん（副団長）

今年の風輝祭は天気が悪くてちょっと残念でした。1・2年生は中で学年種目やったけど、3 学年種目から外できて、応援も外でみんな元気よくできて、最後はいい思い出ができたと思います。来年も楽しんでください。

青軍『イリエワニブルー』

〇〇〇〇さん

雨が降ってしまい、一部の競技が体育館でやることになったり、いろいろな変更があったりしたけど、素敵なチームメイトと、一緒に競い合える素敵なライバルがいてくれて、とても楽しかったです。来年も素敵な風輝祭をつくってください。

〇〇 〇さん（副団長）

今回の風輝祭は、ちょっと体調を崩しちゃったり、綱引きで転んじちゃったりしてしまっただけで、これまで3 年間、風輝祭をやってきて、一番楽しい風輝祭になりました。一緒に楽しんでくれて、ありがとうございました。